

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査値を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報や検査値を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	自動血球分析装置を用いた寒冷凝集判別法の比較検討
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	検査部 三谷圭右
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2027年12月31日
対象となる方	2025年10月18日から2026年2月17日に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうちCBC(赤血球・白血球・血小板などの数や状態を調べる検査)測定時にRETチャンネル(網赤血球解析モード)を用いた測定を行った患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 性別、年齢、合併症、既往歴、身体所見、手術歴、血液検査データ 等
研究の概要 (目的・方法)	愛媛大学医学部附属病院を受診し、CBC測定時にRETチャンネルも同時測定された検体測定データを用いてMCHC高値検体の頻度と原因を調査し、日常業務におけるRBC-O(RETチャンネルで測定される光学的に算出した赤血球数)を用いた判定法の有用性を比較検討することを目的とする。
個人情報の保護 について	この研究で収集される試料・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患者さんを特定するための情報(対応表)は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。 また、保管される試料・情報等を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院検査部 三谷圭右

愛媛大学医学部附属病院単施設用

情報公開文書 作成日：2026年2月28日 第1版

	791-0295 愛媛県東温市志津川 454
	Tel: 089-960-5620